

令和5年度「成長戦略の効果を高めるための新たな検討課題」の見直しについて

第3回富山県成長戦略会議（R5.1.13）での議論を踏まえて、「成長戦略の効果を高めるための新たな検討課題」について、以下のとおり、検討主体や検討内容を見直すもの。

1 見直し内容

① 当初提示案

- ・第3回会議において、「成長戦略の効果を高めるための新たな検討課題」として、①人材育成、②クリエイティブ・デザイン思考、③官民連携、④デジタル・DXの4点を「検討課題」として成長戦略会議で分野横断的に検討することを提案。

⇒委員意見：検討内容が不明確、具体的な内容をPTで検討すべき等のご意見

② 見直し案

- ・当初、「検討課題」として掲げた①～④の4点の「課題」を「重点的に取り組むテーマ」と置換え、このテーマを進めるため、課題と対応等を各PTや県で検討。
- ・検討結果は令和6年度のアクションプランに反映する。

2 各テーマの検討体制と主な検討内容等

【テーマ1】クリエイティブ人材の育成・集積

① 趣 旨

- ・人材育成のうち、ウェルビーイング社会の実現に向け、県の経済成長を支える革新的な企業の成長や社会課題解決型ビジネスを担い、新たな価値を生み出すクリエイティブな人材を育成・集積するための重点的な取組みなどを検討。

② 主な検討内容と検討主体（案）

- ・成長戦略会議、各PTでのこれまでの議論を踏まえて、以下の(1)～(6)について検討。
- ・(1)クリエイティブ人材については、新産業戦略PTで、検討する分野に応じて新たに専門家等に委員に就任いただき、重点的に検討を行う。
- ・既に別の検討主体がある(2)～(6)については、各検討主体で検討を進め、必要に応じて新産業PTからも提案を行う。

主な検討内容等	検討主体
(1)クリエイティブ人材 ウェルビーイング社会の実現に向け、 <u>新産業戦略及びスタートアップ支援戦略等を担う人材の育成・集積</u> 【人材の例】 ①クリエイティブな発想で既存の県内企業や伝統産業の価値を高める人材 ②社会課題解決を行うスタートアップやスモールビジネスを起業する人材など 【検討範囲】 ・ <u>ビジネスパーソンに必要な技術的なスキルアップだけではなく、「突き抜けた人材」の基盤となる能力（広い視野、柔軟な発想、共感する力、やりぬく力等）を育成するための、幼児期・学童期における情操教育や非認知能力等の育成も対象として、学校教育や既存の検討主体で対応できない部分を補完して検討。</u>	新産業戦略PT ※ 検討する分野に応じて、専門家や、ウェルビーイング戦略PT、スタートアップ支援戦略PTの委員等に出席いただく。

<別の検討主体で検討>

主な検討内容	検討主体
(2)多様性、生きる力、非認知能力の涵養	教育大綱改訂に関する有識者委員会、総合教育会議、教育委員会
(3)リカレント教育・リスキリング（在職者向け職業訓練等）の推進	富山県リカレント教育等産学官連携推進会議、職業能力開発審議会
(4)DX人材の育成・集積	DX・働き方改革推進本部
(5)まちづくり人材の育成・集積	まちづくり戦略PT （しあわせデザインの連携・支援の取組みと併せて検討）
(6)起業家精神の涵養、金融教育の推進	スタートアップ支援戦略PT

【テーマ2】クリエイティブ・デザイン思考の活用促進

① 趣 旨

- ・富山県で新しい価値を生む取組みの創出を促進するため、クリエイターの視点やデザイン思考の活用の促進のための取組みなどを検討。

② 主な検討内容

- ・上記趣旨に関連する以下の主な検討内容ごとに、各戦略において具体的な取組と施策を立案。

主な検討内容	関連する戦略
・居心地のよい個性的なまちづくり	まちづくり戦略
・デザイン思考による新たな商品開発	新産業戦略
・デザイン思考による施策の立案	県庁オープン化戦略

【テーマ3】官民連携の促進

① 趣 旨

- ・社会のニーズを的確に捉え、新しい価値を生む取組みを促進するために、一歩進んだ官民連携の取組みを検討。

② 主な検討内容と関係PT

- ・基本的には、令和5年度に知事をトップとして庁内に設置する「官民連携・規制緩和推進本部（仮称）」*において検討を進める。

※民間の技術革新やイノベーションの促進に向けて、県庁内での官民連携に関する課題・ノウハウの共有化や事業の推進、組織体制の構築を図る

- ・同推進本部の検討状況を踏まえて、下記の主な検討項目について、必要に応じて各PTから提案を行う。

主な検討項目	関係PT
・産学官連携によるボトムアップなまちづくり ⇒しあわせデザインとの連携・支援 等	まちづくり戦略PT
・産学官連携による新産業の創出 ⇒大学・産業支援機関・民間事業者等との連携促進（大学発シーズの民間活用）等	新産業戦略PT
・包括連携協定締結企業との連携による取組み ・住民の行政参加の促進 等	県庁オープン化戦略PT

【テーマ4】デジタル・DXの活用推進

① 趣 旨

- ・社会のニーズを的確に捉え、新しい価値を生む取組みを促進するために、各分野における効率化や高付加価値のためのデジタル・DXを活用した取組みを検討。

② 主な検討内容と検討主体（案）

- ・デジタル・DXの活用推進は全ての戦略分野に関わることから、県の「DX・働き方改革推進本部」での検討を踏まえて、各戦略において「重点的取組み」の検討の際に、デジタル・DXの活用による効率化、高付加価値化の視点を留意して検討。

※ 分野横断的な取組みについては、県の「DX・働き方改革推進本部」を活用して推進。